



のびる ほどっ子！

ほっとな未来へ 3C！

令和8年4月7日
横浜市立保土ヶ谷小学校
学校長 宮生 和郎

この道を歩み、ともに学び、未来を創る

校長 宮生 和郎

4月1日、多くの職場で新年度が始まり、新しい環境での生活をスタートさせた人がたくさんいたことと思います。昼食時にビジネスパークを歩くと新入社員らしい人の姿があちらこちらに見られ、これから新たなことに挑戦していこうとする前向きなエネルギーを感じました。

学校に戻り、保土ヶ谷小学校の前に立つと改めて外観



の美しさと壁画の迫力に心を奪

われました。手前の花壇には色鮮やかなチューリップが咲き、通る人に元気を届けてくれるようでした。児童の皆さんが、これから毎日この道を通って学び舎に向かう姿を思い浮かべ、数日後に会えることが楽しみになりました。



【保土ヶ谷小学校正門前】

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして一つ上の学年へと進み、新たなステージに立った皆さん、進級おめでとうございます。これまでの出会いや体験を通して培ってきた力は、これからの新しい出会いによってさらに引き出され、皆さんを大きく成長させてくれるはずです。どうか自分を信じ、志を高くもち、仲間とともに学びながら、自分の未来、学校の未来、そしてまちの未来を創っていきましょう。

保土ヶ谷小学校は、保護者の皆様、地域の皆様との協働を大切にしながら、子どもたちの学びを広げていきます。1年後には「GREEN×EXPO 2027」が横浜で開催されます。世界が“未来の地球”について考えるこの機会に向けて、地域や企業の皆様と連携した学びを進め、子どもたちが自分のこととして未来を描けるような教育活動を展開していきたいと考えています。また、横浜市では今年度から全校で「チーム担任制」を進めています。複数の教員が子どもたちを見守り、支え合うことで、一人ひとりの学びと育ちをより丁寧に支えていく仕組みです。本校でも教職員が力を合わせ、これまで以上に子どもたちにとって安心して豊かな学びの場をつくっていききたいと思います。

令和8年度は新入生54名を迎え入れ、保土ヶ谷小学校は全校児童数292名で新年度をスタートします。今年度も学校教育目標「ほっとな未来へ3C（Creative Challenge Communication）」を軸に、「だれもが」「安心して」「豊かに」学べる学校、そして、一人ひとりの可能性が最大限に広がる学校を教職員一同でつくってまいります。本年度も、学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。